

【宮城県内の対策】

実施箇所	これまでの取組状況
①国道398号線へ接続する林道の緊急整備	被災した国道398号線の緊急復旧工事のための資材運搬路として、鎌内林道を緊急に整備(18日より緊急車両(工事車両)通行中)
②(市道)馬場駒の湯線の整備 	荒砥沢ダム上流部の復旧対策のほか、孤立化した集落(栗原市耕英地区)への通行確保にも資する(市道)馬場駒の湯線の崩土を除去(国有林に接する部分の崩土除去を6月22日完了)
③栗駒ダム上流 	【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置(駒の湯温泉搜索現場の安全対策) 【応急・復旧対策】 ・7月4日 放森地区の応急対策として大型土のう積工に着手
④荒砥沢ダム上流  荒砥沢ダム監視カメラ画像(7月3日)  荒砥沢林道崩土除去作業	【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー2基・傾斜計1基設置 ・監視カメラ1機設置 【応急・復旧対策】 ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 7月1日より工事現場までの作業道整備開始 (二迫川地区 地すべり地内の排水工事) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 (二迫川地区 ダム上流部の地すべり調査) ・7月3日より地すべり調査に着手 《今後の予定》 ・作業道整備後に排水工事に着手予定
⑤花山湖上流  小河原地区 実施設計調査業務状況	【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置 (土石流センサー、水位計の設置を検討中) 【応急・復旧対策】 (一迫川地区(小川原地区) 崩落土砂流出防止対策(土留工)) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月1日より実施設計調査に着手 (一迫川地区(河原小屋沢) 溪間対策(治山ダム)) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月4日より実施設計調査に着手 (一迫川地区(湯ノ倉上流) 溪間対策(治山ダム)) ・7月2日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 《今後の予定》 (一迫川地区(小川原地区)) ・実施設計後、土留工に着手予定 (一迫川地区(河原小屋沢)) ・実施設計後、工事用作業道の整備に着手予定
⑥県道築館栗駒公園線(行者の滝周辺) 	【応急・復旧対策】 ・流木による二次災害を防ぐため、行者滝周辺の倒木等を処理

※ 赤字は新たに開始した対策